

活動の内容や調べたこと、写真やイラスト

私達は、自分達で作ったペットボトルろ過器を使って、白根にある水をきれいにし、蛍に合う水を作って行くという活動をしています。

まず初めにいろいろな所から水を集めました。パックテストで、



蛍にはあまり合わないと知り、私達はもっと水をきれいにしておれば蛍に合う水になるのでは？と考え、水をきれいにする方法を探しました。探した結果、資料からろ過という方法を見つけ、ためしてみる事にしました。

一番簡単な、ペットボトルろ過器というのを作りました。中身は、わた、小石、粉状の炭、砂、毛糸の5つだけです。このろ過器を使い、米のとぎ汁で実験してみると時間はかかったけれど、キレイになっていたのは確かでした。この事から、中身をすやてゆで、もっと本格的にろ過器を作りなおしました。このろ過器で今度は、どろ水で実験してみると、もっとキレイになっており、大成功でした。このろ過器で私達は、蛍に合う水が出来れば良いなと思っています。



活動で工夫したこと、困ったこと

工夫した事は、材料の炭と砂とペットボトルに、ふっとうした水を消毒のためにかけた事です。

困った事は、ろ過器を完成させてから、米のとぎ汁で実験したら、においが取れなかった事です。

これからやりたいこと

これからやりたい事は、田んぼにろ過器を完全に完成させてから、わき水がある場所に置き、田んぼをきれいにし、虫達にきれいな水に住まわせてあげたいと思っています。

